

京王電鉄 井の頭線の各駅を描く

31法 平野精士



私は杉並区荻窪に住んでおります。仕事、買い物、趣味等で利用する電車は、殆ど JR か地下鉄丸の内線で、荻窪駅から新宿方面に向けて利用しておりました。ところが、杉並三田会に入り、分科会に参加してから、利用する電車に変化がおきてきました。

コーラス同好会「VIENTO」は、当初は井の頭線の「永福町」にある区民センターが主な練習場でしたが、その後会員の増加を経て、高井戸、浜田山、西永福などの会場での練習が増えてきました。また、「スケッチの会」では毎年久我山駅改札前のギャラリー「アクロス」で「グループ展」を実施しています。振り返ってみますと、荻窪駅から新宿方面ではなく、吉祥寺経由で井の頭線を利用するチャンスが増えてきたのです。

井の頭線は、特に7色の淡い色の電車、近代化されながらも落ち着いた各駅の佇まい、線路沿いに咲く紫陽花やつつじ等々、心休まる雰囲気醸し出してくれるので、すっかり井の頭線の虜になってきました。そこで、感謝の気持ちを頭に残したくなり、吉祥寺から永福町までの駅と電車の絵を描くことにしました。駅の利用者に迷惑をかけないように通勤時を外すことにしましたが、スケッチを始めてみると、思いのほか場所の確保が難しく、所々で邪魔ですと叱られました。未熟な絵ですが、描いているうちに更に愛着が湧いてまいりました。

まず「吉祥寺駅」では、昼頃でも、乗降客が多く、スケッチをするのに構図的に良い場所取りに困りました。改札手前のショップ入り口で書いていたら、ガードマンに「邪魔です」と追い出されたりして、特に下手な描き手には、苦労が多くありました。



次は「井の頭公園駅」です。ここは上り下りとも、乗降客は少なくスケッチ場所には何ら困りません。最初は下りホームに座ったのですが、ホームすぐ横に普通の道があって家族連れの方たちのお喋り通りの様で、絵を描くよりお喋りを聞いている方が楽しくなり、これは駄目だと、上りホームに移動して描きました。

次の「三鷹台駅」では電車を降りて、色々と探したのですが、電車とホームを一体として描く場所が見つからず、残念ながらあきらめました。

「久我山駅」は我々「スケッチの会」の「グループ展」の聖地になっているので外せません。そこで3回、3か所からスケッチをしました。そのうちの1作です。



「富士見台駅」はスケッチの場所がなくあきらめました。



次は「高井戸駅」です。ここはVIENTOの会員が増え、永福町から移動した場所、第2の練習場所となった駅です。毎回通ってどこが良いか3週間くらい迷ったのですが、環状8号線道路の神田川寄りのマンションからの眺めに気が付き、そこで描くことにしました。ここでもあまり長い時間玄関の前で座っていたら管理人に「出入りに邪魔になりますから」と優しく断られました。



次は「浜田山駅」です。VIENTOの演奏会が近付いてくると舞台付きの練習場所が必要ということで、「浜田山会館」を度々利用することとなり、ここも描かずばなるまいと、頑張ったのですが、中々電車とホームの構図が取れず、駅の入り口を描き、別にホームを描いて合成するという苦肉の策を講じました。

「西永福駅」はやはり最適な画面が取れず省略しました。

最後は大変お世話になった「永福町駅」です。日曜日ごとに区民センターへ通うため利用したこの改札を描かねば、と挑戦しました。



更に「気ままに歩こう会」で屋上から見た景色が素晴らしいと教えられ、屋上から明大前駅の方を眺めてスケッチをしました。



先ずもって、これでお世話になった井の頭線に対する感謝の気持ちを自分だけの心の中で捧げたいです。

「完」